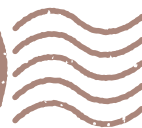


つなごう 地域の宝を 未来へ



いちのへ議会だより

Ichinohe Town Council News

No.232

岩手県一戸町議会



contents

6月定例会

- 02 議案19件、請願1件ほか可決
- 07 町の未来を問う
〔一般質問6議員が登壇〕
- 15 まちの声 私たちはこう思う！

神楽公開 ▶ 関連記事16ページ



旧朴館家住宅

旧朴館家住宅 保存修理工事に本格着手

6月定例会のあらまし

6月定例会は6月12日から18日までの7日間の日程で開催されました。
定例会では報告8件、議案19件が提出され、審議の結果、全て原案のとおり可決されました。
一般質問には6人の議員が登壇し、町政の諸課題について議論を交わしました。

大型工事契約を可決

令和6年度から保存修理事業に着手してきた国重要文化財「旧朴館家住宅」の令和7年度以降に予定されている工事のうち、第1期分の工事請負契約が可決されました。

▼契約金額

3億5750万円

▼契約の相手方

株式会社中島工務店
(岐阜県中津川市)

保存修理事業の詳細は、**広報いちのへ 令和7年3月号**に掲載しているどん!



主な質疑応答

問 契約金額が高額ですが、どのように業者を選定しましたか。

答 条件付きの一般競争入札として公募しました。重要文化財につき、文化財補修の講習を受けた主任技術者がいること、同様の施工実績があることという条件を付して公募し、2社から応募があったものです。

問 町内事業者は参入できなかったのですか。

答 施工実績や技術者の条件を満たさないことから、町内事業者の応募はありませんでした。

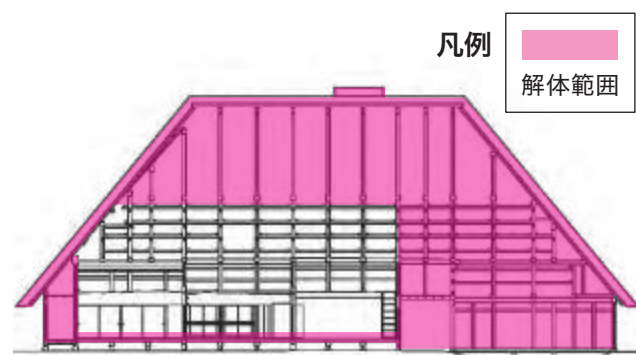
問 原料であるカヤはどこから調達しますか。例えば

今後、町内で栽培や加工できれば納入の機会がありますか。

答 調達先は町外または県外を想定して積算しています。カヤの量が相当数必要であるため、町内からの調達については、数量の折り合いがつく場合は相談のうえとなります。

問 保存修理工事の完了時期を伺います。

答 工事は第Ⅱ期までとしており、完了は令和12年度内と見込んでいます。



条例改正

特別職の職員の給与に関する条例

「緑の募金」を管理する口座からの横領事案に係る職員の懲戒処分を重く受け止め、管理監督者としての責任を明確にするため、町長の令和7年7月から9月の給料月額を、条例に規定する額から20%減額します。

町消防団員の定員、任免、給与、服務等に関する条例

消防団員の出勤手当等について、支給対象を明確にするなど所要の整理をします。

▼改正の内容

- ① 出勤手当の支給対象に行方不明者等の捜索のための出勤を加える
- ② 機能別団員に訓練手当を支給できるようにする
- ③ 災害等以外の消防団活動のために出勤した場合の手当を加える

補正予算

定額減税補足給付金

4345万円

令和6年度分の所得税額の確定後、当初調整給付金に不足が生じた人に対して追加で不足額を給付します。

空き家利活用事業補助金

1600万円

地域コミュニティの維持・再生のため、滞在体験施設や交流施設等として空き家を利活用する民間事業者に対して、その改修に係る費用を補助します。

道の駅用地不動産鑑定評価委託料

831万円

道の駅用地の買収に必要な算定資料作成のための不動産鑑定評価に係る委託料です。

問 この補正は意外と高額だと思います。内容の詳細を伺います。

請願

今期定例会では、新規請願1件を審査しました。

東田子地区上水道整備についての請願

▼趣旨

東田子地区は上水道が整備されておらず井戸水を使用しているが、異常気象等の影響により安定的な生活用水の確保に不安があることから、上水道の整備を求めるもの。

▼審査内容

上水道の整備には多大な費用と期間を要します。しかし、水は生命の維持に欠

固定資産評価審査委員会の選任に同意



中村 茂 氏
(高善寺字野田)

固定資産評価審査委員会委員に、中村茂氏を選任(再任)することに同意しました。任期は、令和7年6月21日から令和10年6月20日までの3年間です。



6月16日に実施した現地調査の様子

▼本会議結果

採択 【全員賛成】

かせず、電気やガスと異なり代替手段がないことから、上水道整備に代わる個別の対応を優先的に行っていく必要があると判断し、本請願を「採択」としたものです。
(産業建設常任委員会)

議案6	物品の購入(乗用草刈り機) 購入金額 935万円(乗用草刈り機1台) 購入先 株式会社みちのくクボター戸店	原案可決
議案7	物品の購入(一戸町立小中学校学習者用端末) 購入金額 3411万円(一戸町立小中学校学習者用端末624台) 購入先 イーハートブNEXTGIGA協創コンソーシアム 契約事業者 株式会社システムベース	原案可決
議案8	一戸町小規模農地基盤整備事業分担金徴収条例の制定 町が実施する小規模農地基盤整備事業に要する費用に充てるため、地方自治法第224条の規定に基づき受益者から徴収する分担金に関し、必要な事項を定めるもの	原案可決
議案9	一戸町特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の全部改正 国が定める特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業並びに特定子ども・子育て支援施設等の運営に関する基準の一部改正に伴い、条例を改正する必要が生じたが、条例で定める基準は国と同じ基準で定めていることから、条例の全部を改正するもの	原案可決
議案10	一戸町家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の全部改正 国が定める家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準の一部改正に伴い、条例を改正する必要が生じたが、条例で定める基準は国と同じ基準で定めていることから、条例の全部を改正するもの	原案可決
議案11	特別職の職員の給与に関する条例の一部改正 詳細は3ページ	原案可決
議案12	職員の勤務時間、休日及び休暇に関する条例の一部改正 国家公務員の例に準じて、勤務時間を割り振らない日を設けることができる措置及び仕事と生活の両立支援のための措置を講じる等、所要の改正をするもの	原案可決
議案13	職員の育児休業等に関する条例及び企業職員の給与の種類及び基準に関する条例の一部改正 地方公務員の育児休業等に関する法律の一部改正に伴い、職員の部分休業について、所要の改正をするもの	原案可決
議案14	一戸町乳幼児、妊産婦及び重度心身障害者医療費給付条例の一部改正 重度心身障害者医療費助成事業について、給付の対象者に精神障害者保健福祉手帳の交付を受けている者を加える等、所要の改正をするもの	原案可決
議案15	一戸町防災会議条例の一部改正 一戸町防災会議委員の定数及び選任区分について、所要の整理をするもの	原案可決
議案16	一戸町消防団員の定員、任免、給与、服務等に関する条例の一部改正 詳細は3ページ	原案可決
議案17	令和7年度一般会計補正予算(第1号) 歳入歳出それぞれ1億2100万円を増額し、総額をそれぞれ92億9800万円とするもの(詳細は3ページ)	原案可決
議案18	令和7年度国民健康保険事業勘定特別会計補正予算(第1号) 歳入歳出それぞれ81万円を増額し、総額をそれぞれ15億6243万円とするもの ＜歳出の主な内容＞ 子ども・子育て支援金制度対応システム改修委託料(62万円)	原案可決
議案19	令和7年度後期高齢者医療特別会計補正予算(第1号) 歳入歳出それぞれ200万円を増額し、総額をそれぞれ1億8525万円とするもの ＜歳出の内容＞ 後期高齢者医療事務支援システム改修委託料	原案可決

6月定例会 賛否が分かれた議案														
議案	大澤恵里子	木戸繁男	山館章子	田中新吉	仁昌寺泰夫	田頭健造	赤畑博	柴田正三	峠勇男	中瀬春英	上山文雄	土川昭悦	駒木二郎	結果
議案11	○	○	○	○	○	○	○	○	●	●	○	○	一	原案可決

表の見方

「○」は賛成、「●」は反対、「-」は採決に加わらなかったことを表します。
駒木議長は賛否が同数などの場合にのみ採決に参加します。これ以外は採決に参加しません。

6月定例会 審議結果

用語解説

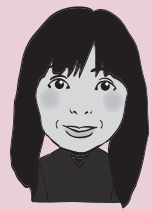
※1 繰越明許費とは？

歳入歳出のうち、予算成立後の事由により、年度内に支出の終わらない見込みのものについて、予算を定め、議会の議決を経ることで、

翌年度に限り繰り越して使用できる経費を「繰越明許費」といいます。
繰越使用の措置をとった場合は、翌年度の5月31日までに繰越計算書を作成して議会に報告しなければなりません。



番号	件名と主な内容	議決結果
報告1	継続費繰越計算書(下水道事業会計)の報告 一戸町終末処理場監視制御設備更新事業 430万円の通次繰越し	報告のみ
報告2	繰越明許費※1 繰越計算書(一般会計)の報告 27事業 総額4億9117万円の繰り越し	報告のみ
報告3	繰越計算書(水道事業会計)の報告 一戸・奥中山上水道重要給水施設配水管更新事業 8000万円の繰越し	報告のみ
報告4	一般社団法人小鳥谷診療所の経営状況報告 地方自治法第243条の3第2項の規定に基づく報告	報告のみ
報告5	専決処分の報告(損害賠償の額を定め和解することについて) 令和7年3月18日、根反塵芥処理場敷地内にて町所有の公用車を車庫入れのため後退させていたところ、相手方の運転車両が相手方敷地より後退し車両同士が接触した事故について、損害賠償の額の協議が整い、和解しようとするもの(賠償額0円)	報告のみ
報告6	専決処分の承認(一戸町町税条例の一部改正) 地方税法等の一部を改正する法律等の施行に伴い、個人住民税の諸控除の見直し及び軽自動車税における二輪車の車両区分の見直し、並びに加熱式たばこに係るたばこ税の課税標準の特例等について定めるほか、所要の改正をするもの	原案承認
報告7	専決処分の承認(令和6年度一般会計補正予算(第11号)) 歳入歳出それぞれ1890万円を増額し、総額をそれぞれ95億450万円とするもの(歳入額及び歳出額の確定に伴う補正) ・繰越明許費補正で、5事業4136万円を追加、1事業182万円を増額するもの ・債務負担行為補正で、1事業9万円を追加するもの ＜歳出の主な内容＞ 財政調整基金積立金(1億203万円)、ふるさと寄附金返礼品購入費(△2240万円)、ふるさと寄附金事務支援委託料(△1585万円)	原案承認
報告8	専決処分の承認(令和6年度国民健康保険事業勘定特別会計補正予算(第4号)) 歳入歳出それぞれ3732万円を増額し、総額をそれぞれ16億1390万円としたもの ＜歳出の内容＞ 国民健康保険事業財政調整基金積立金	原案承認
議案1	固定資産評価審査委員会委員の選任に同意を求めることについて 詳細は3ページ	原案同意
議案2	一戸町過疎地域持続的発展計画の変更に関し議決を求めることについて 過疎対策事業債の充当を予定している事業について登載するため、過疎地域の持続的発展の支援に関する特別措置法第8条第10項において準用する同条第1項の規定により、議会の議決を求めるもの	原案可決
議案3	財産の処分(町有地内立木) 「新しい林業」に向けた林業経営育成対策のうち、経営モデル実証事業の終了に伴い立木を売却うもの	原案可決
議案4	工事請負契約の締結(重要文化財旧朴館家住宅主屋保存修理工事(第1期)) 詳細は2ページ	原案可決
議案5	物品の購入(特別養護老人ホーム介護浴槽) 購入金額 790万円(介護浴槽1台、電動昇降ストレッチャー1台、担架1台) 購入先 株式会社ケア・テック	原案可決



山舘 章子 議員 P08

- ①道の駅について
- ②宇別牧野について



田中 新吉 議員 P09

- ①町長職2期目の挑戦は
- ②木質バイオマス発電所の廃湯について



仁昌寺泰夫 議員 P10

- ①人口減少対策について
- ②デジタル関連予算について



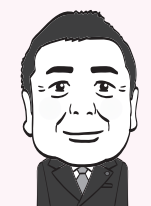
峠 勇男 議員 P11

- ①交流人口拡大の取り組みについて
- ②米の価格高騰について
- ③林野の防災の道路について



大澤恵里子 議員 P12

- ①給食費の無償化について
- ②部活動の地域移行について



柴田 正三 議員 P13

- ①地域みらい留学について



※町ホームページの町議会から入ります

「会議録」を公開しています

一戸町議会では、町議会ホームページにおいて、令和4年6月以降の本会議の会議録を公開しています。最新の会議録は、会議終了後3か月程度で公開されます。



会議録
検索システムは
こちらから！

「議会中継」をご利用ください!!

9月定例会は9月上旬に開催予定です。議会傍聴と町ホームページでの議会中継のライブとオンデマンドをぜひご利用ください。

<https://www.town.ichinohe.iwate.jp/>

議会中継をクリック

町政の未来を問う 一般質問

一般質問は、行財政全般にわたり疑問点をただし、町の所信を求めるもので、定例会で行います。質問は、議員と町長が対面し、一つの質問をして一つの回答を得る「一問一答方式」です。1人50分の制限時間内で質疑を繰り返します。

**追跡！
どうなった？
あの請願**

これまで議会で採択した請願のうち、特に町民の皆さんの生活に関わるものについて、処理の経過をお知らせします。



**一戸町奥中山ひまわり
団地町道の舗装整備に
関する請願**

▼議会採択日

平成29年9月20日

▼趣旨

当該道路には未舗装区間があり、未舗装の傾斜地の砂利道は大雨が降るたびに土砂が広範囲に流れるため、対応に苦慮している。交通事故の危険性や住宅環境への被害も懸念されることから、舗装整備を求めるもの。

▼処理経過及び結果

現地確認を行い、舗装整備に加え、令和4年8月の大雨被害を踏まえて排水路の整備も必要な状況であることから、令和5年度に排水路の測量設計業務を行い、令和6年度事業で排水路整備が完了した。



排水路が整備された団地内町道

**町道軽井沢～大畑線
「ホットマル地区」
未舗装区間の舗装に
関する請願**

▼議会採択日

令和4年6月15日

了しました。舗装整備についても、令和5年度から団地内町道の一部未舗装箇所の舗装を順次施工しており、令和8年度で全て完了予定です。



舗装工事により改良された道路

▼趣旨

当該区間は傾斜度のある砂利道で降雨時に敷砂利が流されやすく、近隣の畑に砂利が入ることもあり苦慮している。また、幅員が狭くトラックや大型農機具の通行が大変であることから、道路改良舗装工事を望むもの。

▼処理経過及び結果

令和6年度事業で、未舗装区間において道路側溝および舗装工事を実施し、令和7年6月16日に完了しました。

監査委員からの「報告」



令和6年度監査の様子

令和6年度下期に行いました財務監査についてご報告します。この監査では、「町が所有する建物（町有建物）が適切に管理されているか」をテーマに、無駄な支出がないかなどの観点から監査を行いました。その結果、次の3点について指摘し、町に対応を求めさせていただきました。

①町有建物については、町の規則で、どのような使われ方をしているか、価値はどの程度かなどを3年ごとに調べて台帳にしておくことが決められていますが、台帳が整備されていないため、現況の把握が不十分な状況にあります。

②町有建物については、建物災害共済事業に加入して火災、風水害に備えていますが、未使用の建物など再建の必要がない建物についても加入しており、無駄な支出となっています。

③旧日本道路公団から購入した工務事務所建物について、町内の企業に賃貸していましたが、企業の撤退に伴い、長期間にわたり活用が十分になされないまま、いたずらに維持管理費をかけている状況にあります。

議長交際費 令和7年4月～6月執行状況

区分		4月	5月	6月
祝金	1件	5,000円	6件 30,000円	5件 50,000円
会費	2件	7,000円	—	1件 10,000円
見舞金	—	—	—	—
弔慰金	—	—	—	—
接遇	—	—	—	—

※交際費の主な分類

祝金	慶事、式典、祝賀会、各種懇親会等の祝金など
会費	慶事、各種懇談会等の会費
見舞金	病気、入院等の見舞金
弔慰金	香典など
接遇	視察来訪等の贈い、視察先へのお土産など

道の駅

道の駅の進捗状況は

施設の配置計画について
国の了承を得た

問 道の駅は観光振興の拠点として期待されていますが、赤字経営のリスクも心配されます。商品数や来客数の確保や、維持管理費が過大にならないかなど、現時点での見通しを伺います。

討を進めています。

また、早期に運営候補者を選定し、地域の農産物や土産品の品揃えを充実させていきたい考えです。町内事業者からも道の駅にさまざまな商品を納入いただきたいと考えており、令和3年度に新商品開発等事業費補助金を創設しています。さらに、今年度は起業支援セミナーの開催を検討しており、道の駅を基点として事業展開が図られる取り組みにしたいと考えています。

答 【町長】 国が整備する休憩施設や24時間トイレと、町が整備するレストランや物販施設の建物を一体化し、駐車場については管理区分を明確にすることで、維持管理費用を抑えたい考えです。降雪がある地域の道の駅のため、利用者が屋外に出ずに施設内を行き来できるよう検



8 働きがいの経済成長も

牧野の改善は周知だけでなく町が介入し早急に!



やま だて あき こ
山館 章子 議員

QRコードから
一般質問の動画が
見られます



町営牧野

宇別牧野の改善状況は

新たな預託農家の加入には
至っていない

12 つくる責任
つかう責任

問1 指定管理料は年間2420万円と大きな予算が投じられています。公共性の担保という観点から預託農家を増やす取り組みが予定されていますが、現況を伺います。

答 【町長】 より公共性を図るため、預託農家を増やす取り組みとして、会合での周知や利用案内の内容を変更し、町内全ての酪農家へ周知を図ってきました。これまで2件の問い合わせをいただきましたが、新規預託農家の加入には至っていないため、引き続き

き周知等を図っていきます。

問2 現在の運営では敷料や飼料代が、預託頭数に対して割高だと感じます。改善策をお聞かせください。

答 【町長】 粗飼料の供給先の高森牧野の乾草収量の増大に係る取り組みを一層進めるとともに、経営状況をしっかりと把握しながら、飼料や敷料の給与方法についても関係機関の評価を取り入れ、経費削減努力を続けていくよう指導します。



宇別牧野を調査する産業建設常任委員

町長職

2期目への挑戦は

強いリーダーシップを発揮



11 住み続けられるまちづくりを

廃湯
もったいない



た な か しん きち
田中 新吉 議員

QRコードから
一般質問の動画が
見られます



問 町長は、これまで多くの事業に取り組んできたことは評価しております。途上の取り組みも未着手の施策もあると思います。町長職2期目への所見を伺います。

に町民の皆さまが望むまちづくりを進めていく強い覚悟を持っていることを改めて表明します。

答 【町長】 前回公約で実現できていないものがあり、まだまだ道半ばとの気持ちとともに、今後4年の間に予定される事業や、諸課題の解決にも挑戦したく、11月4日告示、同9日投開票の町長選挙に立候補することをここに表明します。

町長という重責ではありませんが、骨身を惜しまず、強いリーダーシップを発揮し、職員とともに



町の未来を一票に託す町長選挙

廃湯
利活用廃湯を利用した
栽培施設の設置は

多額の費用がかかるため難しい



9 産業と技術革新の基盤をつくろう

問 工業団地の木質バイオマス発電所について、開設当初、大量の廃湯が出ることから有効活用を考えたことがありました。が、活用に至っていません。利用可能であれば北陽病院跡地にハウスを建て、温排水を利用して年中生産できる作物を育て、道の駅ができたなら販売し、見学もできるような施設にできないか伺います。

答 【町長】 これまでも、木質バイオマス発電所の廃湯活用について実現の可能性

性を探ってきましたが、現状では難しいものです。

北陽病院跡地の農作物栽培についても、発電設備から廃湯が排出された時点において、水温が35度程度まで下がっていること、発電設備からの距離に依りてさらに水温が下がること、水温維持や送水配管のための設備にも多額の支出が見込まれることから、活用は極めて難しいと判断しています。



工業団地バイオマス発電所

開発等事業に加え、農業分野では一戸町農業チャレンジ事業を創設し、販売促進等に関する新たな取り組みに対する支援も行っています。

人口問題

人口減少下での施策の展望は
町民と議論を重ね
注力していく



広域連携は



にしょうじ やす お
仁昌寺泰夫 議員

QRコードから
一般質問の動画が
見られます



問 厚生労働省の人口動態統計が公表され、新聞紙上では「少子化打開糸口なく」「自治体単独の対策に限界」という報道がなされています。

当町でも人口減少対策本部を立ち上げ施策を展開していますが、今後は人口減少を前提とした施策に切り替えるべきと考えます。町長の見解を伺います。

討・取り組みを行っているところですが、人口減少を前提としたインフラの維持やヒト・モノ・カネの投資の在り方など、町民の皆さまと議論を重ねながら今後も注力してまいります。



答 【町長】 当町の令和6年度出生数は14人と過去最少で、国や県以上に少子化が加速しています。

人口減少対策本部を立ち上げ、人口減少のスピードを緩やかにするため全庁横断的に検



閑散とした商店街

デジタル関連予算

総額でいくらか

およそ1億6千万円



問 生産年齢人口の減少による生産力の低下は国や自治体の税収の低下・財政悪化、社会保障や公的サービスの維持困難などさまざまな悪影響を及ぼすことが見込まれます。

国は労働力不足の対応としてデジタル化を推し進めています。固定費として町が毎年支出するデジタル関連予算の総額を伺います。

答 【町長】 令和6年度の一般会計支出額ベースで、約1億6千万円です。住民

交流人口拡大

旅行商品開発にどう関わるか
事業者や観光協会と
連携を図る



問 町観光協会の総会において、「旅行商品の開発に「旅行商品の拡大を目指す」と関係・交流人口の拡大を目指す」と伺いました。しかし実現のためには、食事と宿泊場所の提供が必須の要件になると考えます。旅行商品の開発に、町としてどのように関わりますか。

答 【町長】 町観光協会総会では、今年度事業計画案として旅行商品造成事業や教育旅行誘致事業などについて承認されました。

現時点では、観光協会において「食事の提供」と「宿泊できる場所」の2つの要素を町内で完結できる旅行商品の開発には至っていませんが、今後、町としてもホテル奥中山高原との調整や、町内飲食事業者と連携を図り、観光協会とともに開発に取り組みたいです。

とうげ いさ お
峠 勇男 議員

QRコードから
一般質問の動画が
見られます



が地域で自立的・持続的に農業生産を行うことが必要であるため、その実現に向けて全力で取り組みます。

このほか「林野の防災の道路について」も質問しました。



観光協会が実施したツアー

米の価格高騰

食生活を守るため独自の施策を
持続的な農業生産の
実現に取り組む



問 主食用米の価格が高騰しています。物価高騰に対して取り組めることは限られています。町独自の施策を行えないかと思えます。

田と畑を所有する元農家が、営農を一部でも再開するための施策を考えてもらいたいです。町長の考えを伺います。

答 【町長】 将来の方や農地保全を図るための話し合いを進め、本年3月に町内8地区で地域計画を策定しま

した。耕作可能な農地については、地域計画に基づき農地集積等を進めるため、農業委員会と連携し、農家の意向を確認しながら、農地中間管理事業による権利設定へ誘導し、必要に応じて基盤整備等による利用条件の改善や、高収益な作物への転換を支援したいと考えています。

町の食料供給能力維持には、農地保全と集落機能を維持していく必要があります。農業で生計を立てる担い手の育成・確保のみならず、農業を副業的に営む経営体など多様な農業者

国の施策とともに

無償化できないか

10 人や国の不平等をなくそう

給食費
無償化

実現される場合には検討する

早期の実現を!

おおさわ えりこ
大澤恵里子 議員QRコードから
一般質問の動画が
見られます問 政府では来年
度から小学校の
給食費無償化に向けて
調整をしていると報道
されています。町では
財源の課題が解決でき
ず今まで実現されてい
ませんが、国が実施す
るタイミングで、中学
生も無償化することは
検討できませんか。答 【町長】 令和5
年度から牛乳代
全額の無償化だけは実
施したところです。
今後、国の施策によ
り小学校給食費無償化
が実現される場合に
は、同じタイミングで
中学校給食費無償化も
実施できるよう検討し
たいと考えます。

栄養満点の給食

部活動

地域移行の状況は

休日を対象に段階的に進める

問1 部活動の地
域移行の状況
と、地域移行が難しい
部活動の実態を伺いま
す。答 【教育長】 当町
に、国の実証事業を通
じて地域移行が可能な
部活動から段階的に進
めています。地域移行が難しい部
活動では、指導者が少
なく、活動曜日や時間、
場所、条件などの具体
的な調整が課題となっ
ています。昨年度から
部活動地域移行にかか
る運営協議会を設立
し、移行可能な部活動
の検討や、活動時間や場所の調整、報酬・交
通費等の諸条件の整理
を進めています。問2 今後の方針
としてどのよ
うに地域移行を進めま
すか。答 【教育長】 部活
動指導員を配置
している一戸中剣道部
と奥中山中スキー部
は、来年度の地域移行
を目指します。その他
の部活動は、町内の関
係団体に連携先となっ
ていただけるか働きか
けを行います。問3 スポ少など
の指導者への答 【教育長】 町の
スポーツ少年団
本部に対し、体育団体
育成補助金を交付して
います。スポーツ少年
団本部の事業として、
指導に必要なスタート
コーチ養成講習会の旅
費支給のほか、指導者
のスキルアップにつな
がる講習会の開催を計
画しています。
金銭的サポートとし
ては、県大会以上の大
会において指導者の交
通費と宿泊費を補助し
ています。地域みらい
留学北桜高校では検討しているか
法人や高校と
情報交換を重ねている4 質の高い教育を
みんなに問1 厚生労働省
発表の202
4年人口動態統計によ
ると、岩手県の出生数
は4896人で、過去
最少を更新しました。
県教委では、県立高校
の次期再編計画策定に
向けて地域検討会が始
まっています。答 【町長】 現在の中、県立
西和賀高校では地域み
らい留学が順調で、定
員増が実現したそうで
す。北桜高校でも地域
みらい留学について検
討していますか。【町長】 現在の
北桜高校の状況
では、生徒数減による
統合対象となることは
想定されないと考えていますが、加速する少
子化の影響が避けられ
ないことは確かだと見
込んでいます。今から対策を進める
必要があることは十分
認識しており、その一
環として文部科学省の
高等学校DX加速化推
進事業に採択された取
り組み、北桜高校CT
A事業による取り組
み、町からの各種支援
事業などにより、選ば
れる高校づくりを進め
ています。地域みらい留学につ
いては、全国各地の高
校や自治体と連携し都
道府県外からの生徒募
集支援を行っている法
人および北桜高校とは
すでに情報交換を重ね

ています。

情報交換の中では、
県外生徒募集開始から
数年間は少人数の受入
れが一般的で、数年か
けて受入人数が安定化
していくこと。留学生
受入れに必須の宿舎は
既存施設を活用したス
モールスタートの事例
がほぼ全てであるこ
と。高校はもとより受
入れ自治体の魅力、そ
の学校や地域ならではの
体験ができることを
十分に訴求すること。
留学生への補助金支給
や生活費の支援など金
銭面での優遇は得策で
はないことを伺ってい
ます。人口減少対策
何かやらなければ!!しば しょうぞう
柴田 正三 議員QRコードから
一般質問の動画が
見られます

企業個別説明会で役場職員から説明を受ける北桜高校生徒



まちの声

私たちはこう思う!



のさき
野崎 繁雄さん
80代 根反地区

町道根反線から、林道「小根反線」は2キロほど整備されていますが、大雨災害などにより、車の通行が困難になってきており、二ツ森に登山する人は登山口まで車で行けません。林道から先の頂上までは、根反振興会と町山岳協会で毎年草刈りをしています。二ツ森は盛岡や八戸などからの登山客が年間を通じて来ており、ぜひ町で整備してほしいです。

根反は二ツ森、大珪化木、根反鹿踊りで頑張りますので応援よろしく。

根反地区の小根反線の林道整備



なかむら
中村 奏仁さん
10代 一戸地区

小学校の総合学習の時間に、一戸町のまちづくりについて考えました。レタスや牛乳など一戸町の特産品を使った商品がもっといろいろあるといいなあ～。

一戸町ならではの商品を並べているお土産屋さんやレストランが増えると、町外からもお客さんがたくさん集まり、町がにぎやかになると思います。

町がにぎやかになってほしい



みなみだて
南館 咲希さん
20代 鳥海地区

奥中山高原温泉駐車場の「さわやかトイレ」ほか、町のトイレをきれいにしてほしいです。一戸駅のホームから地上までエレベーターがほしいです。障がい者スポーツが、もっと盛んになってほしいです。

さらに魅力的な一戸町へ



そうま
相馬 憲治さん
70代 高善寺地区

先に、町では広場のアンケート調査を実施し、その結果が報告され、町民のいろいろな意見が出されました。

町民の一人として、屋外コンサート、フリーマーケットなど人が集まるイベントができる広場にしたいと思います。広場の活用について、町として真剣に考えてもらいたいと思います。

いちのへ広場の活用方法

かみかわちよう
兵庫 神河町



6月24日～26日の日程で兵庫県神河町・京都府久御山町を視察しました

報告者 田頭 健造 委員

議員管外行政視察研修報告

小学校跡地を活用した「まちのリビング」

兵庫県の真ん中にある人口約1万人のハート型の町、神河町。我々は、廃校跡地を活用し、世代を越えた人々が交流するコミュニティ事業を視察しました。

日常的に「リビング」のように皆が集い、思い思いに過ごしたり、新しいつながりを創ったり町の魅力を発信するようなコミュニティ公園を目標に掲げたのは平成28年。そこから地域検討ワークショップを幾度も重ねて、今年7月に「神河町図書コミュニティ公園」をオープン



7月供用開始の図書コミュニティ公園前

するに至りました。

この施設は「散策の庭」「ちびっこの庭」「健康の庭」という、町民誰もが集い時間を共有できるスペースがあります。そこでの交流は、人口減少と少子高齢化が進む中で、大変貴重なものとなり、まちづくりの重要な拠点となるものと思われれます。

くみやまちよう
京都府 久御山町

全世代・全員活躍のまちづくり

京都府の南部の久御山町は、京都、奈良、大阪そして滋賀方面をも含めた交通の要とも言える場所に位置する町です。人口約1万5千人のこの町は「生涯活躍のまち」をスローガンに掲げ、全員活躍のまちを目指し、全ての住民が「居場所」と「役割」を持つてつながる事業を展開していました。

その一例が「のつてこ優タクシー」で、移動困難者を対象としたオンデマンド交通です。面積が広くない町の利点を生かした住宅地と商業地のすみ分けにより、計画的な運用につながっていると感じました。これは当町とは大きく異なる点です。

久御山町もまちづくりの拠点施設を整備中で、今年11月の完成を目指しているとのことでした。



町の施策に生かすために質問しました

今回2つの町を視察しましたが、大都市近郊にありながら、人口減少や少子高齢化の波には逆らえないものがあるように感じました。しかし、その中でも住民誰もが集えて、学び、交流できる拠点づくりに力を入れていると感じました。さまざまな見聞してきたことを、今後の議会活動に生かし、町民の皆さまに「住んでよかった」と思えるようなまちづくりを目指してまいりたいと思いました。

一戸町議会だより 編集方針

議会や議会だよりに関する
ご意見、ご要望は右記まで

〒028-5311 一戸町高善寺字大川鉢 24-9「一戸町議会事務局」
Email: gikai@town.ichinohe.iwate.jp

- 1 読みやすい、わかりやすい、町民目線の編集を心がける。
- 2 議事、議会活動を的確に伝え、町民に見える議会を目指す。
- 3 町民の声を広く聴き、町民と議会の関係づくりを深める。



3月に萬代館で公演する機会があり、たいへん好評をいただきました。踊り手が少ない悩みもありますが、神楽を通じてたくさんの方と交流を深めることができ、刺激を受けています。本日のように演じる機会

おおき ゆうじ
大木 勇司 さん



高屋敷神楽保存会

一戸町は古くから神楽が盛んに演じられてきた。現在も高屋敷神楽、中山神楽、女鹿神楽、小友神楽、田中新山社神楽などが活動しており、高屋敷神楽と中山神楽は県指定無形民俗文化財にも指定されている。今回は、6月15日に萬代館で開催された神楽公開にお邪魔して、神楽を披露した4団体からお話を伺った。

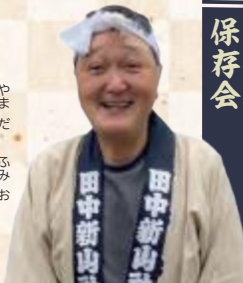


第23回 神楽公開



平成15年に保存会を再興して以来、地域からたくさん応援をいただきたき、とても感謝しています。稽古を重ね、神楽を盛り上げていきたいです。

やまだ ふみお
山田 文男 さん



田中新山社神楽保存会

があるのは、大いに励みになります。



都合で神楽公開には子どもたちは参加できませんでしたが、神楽を演じることが稽古にも身が入り、特に子どもたちは公演するたびに成長しています。

なかしま たかし
中嶋 隆 さん



中山神楽保存会



鳥海地区の学校が統合するたびに踊り手が少なくなっていました。踊り手が少ない中でも稽古を頑張っています。本日は張り切って「盆舞」を演じます。

ひがし まさひろ
東山 智 さん



小友神楽保存会



ごしよどん議会だよりクイズ

問題

6月15日の神楽公開で神楽を披露した団体は何団体でしょう？

正解者の中から抽選で2名様に「いちのへ商品券」1,000円分をプレゼントします。

【応募方法】

ハガキに答え、住所、氏名、年齢を記入のうえ、右記まで応募してください。ただし、お一人様1通の応募に限らせていただきます。また、議会や議会だよりに対するご意見、ご感想などがありましたらあわせてご記入ください。

ヒントは
議会だよりの中に
あるどん!!

【応募先】〒028-5311 一戸町高善寺字大川鉢 24-9
一戸町議会事務局 クイズ係

【締め切り】9月12日(金)消印有効

【当選者発表】次回号(11月発行予定)で発表します。

【前回の答】30.9%

【前回の当選者】
加藤ハナコ様、田村望様です。
おめでとうございます。

みんなの応募
待ってるどん!



広報広聴常任委員会
委員 赤畑 博

▼11月が町長・町議改選の月です。広報広聴常任委員会も数カ月、活動内容を分かりやすく伝えられるよう頑張ります。

▼気候変動による自然災害に備え、防災意識を高めて災害に強い町にしましょう。



▼暑さが続く中、熱中症対策は大丈夫でしょうか。6割以上が高齢者といえます。日々の健康管理を徹底し、注意しましょう。

あとがき

